

# 保健室からのお知らせ

☺ ☺ これから本格的な冬がきます ☺ ☺

11月30日から急に気温が下がって、コートを羽織って登校して来る子どもが増えて、本格的な冬の訪れを感じています。しかし、朝から校庭で元気に遊んでいる子ども達も多くいます。☺ 子どもは風の子ですね。風邪症状で欠席する子どもも少なく、元気に登校してくれることを嬉しく思います。

風邪、インフルエンザ、コロナウイルスは、日常の感染予防が大切です。食事やおやつの前、帰宅後、トイレの後などこまめに、石けんでしっかり手洗い・のどの奥までのうがい、消毒、鼻までしっかりマスクを着用、換気、三密を避けるなど、ご家族のみなさまで引き続き感染予防対策を行ってください。☺ ☺ ☺ ☺

## 令和4年度の冬インフルエンザについて

コロナウイルス感染症流行中の2020年、2021年は日本と同様にオーストラリアでもインフルエンザの流行はみられていませんでした。しかし2022年は例年よりも早期に、より多くのインフルエンザ患者の発生が報告されました。**南半球でのインフルエンザの流行状況は、その後の日本での流行を予測する上で参考になることが多く、日本でも今シーズンはインフルエンザが流行する可能性があると思われま**す。クリニックの医師も令和4年度冬のインフルエンザ流行を警戒しています。発熱などの症状があり検査してみると新型コロナは陰性でもインフルエンザは陽性だった、という人も現れています。今後は発熱などの風邪症状があった際には、風邪かインフルエンザか新型コロナなのか、様々な可能性を考慮していかなくてははいけません。今現在、日本政府は**インフルエンザと新型コロナ用の「ワクチン同時接種」を推奨する方針**です。同時に接種しても安全性に問題はなく、またワクチンの効果も期待できるとしています。**ワクチンを接種して免疫を得るまで約2週間かかる**ので、まだインフルエンザが大流行していない早い時期に接種をする事が重要となります。インフルエンザは、ウイルスが原因となって鼻やのど、肺、気管支といった呼吸器系の症状が出る季節・流行性の感染症です。(インターネットより)インフルエンザの出席停止期間は「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで」発症した日を0日、解熱した日を0日として、5日、2日を経過するまでとなっています。欠席扱いではないので、しっかり休んで元気になって登校させてください。

がんばれ  
受験生!



令和4年12月